

GOOD NEWS ときのかえ



あなたの笑顔、ガチで素晴らしい！

朝澤 義人

ハローみなさん！ みなさんに聞きたいことがあります。あなたは、あなたがわかってる表情を知っていますか？

その表情は、一日約十五回しか現れないという記事を読みました。その表情を某有名芸人はこう言っています

「人間だけが許された特権だ！」
さあ、どのような表情かわかりますか？ それはあなたの笑顔です！ 笑顔には驚くパワーがあります。「漫才を笑いながら見ると四〇カロリー減った」と

か、「副作用がない薬として『笑い』が医学的に認められた」などが実証されたと聞いています。あなたの笑顔は、どんな薬よりも効き目があるのです！

そのあなたの笑顔を、誰よりも楽しんでる方がおられます。それが神様です。聖書に神様がこのような方であると書かれています。

「主はお前のゆえに喜び樂しみ……喜びの歌をもつて樂しまれる。」(ゼファニヤ書3章17節)
主なる神様が、あなたを樂しんでおられます。あなたの笑顔は、神様に、周りの人に喜びを与えます！ あなたの笑顔は、沈んだ周りの空気を一変させます！ 興奮を抑えきれない思いで、あなたの存在価値を、あなたの笑顔を歌いつつ喜んでおられる、それが神様です。

こんなことを言うと、引いてしまう人もいます。しかし神様は本気で、それほどあなた

の笑顔に夢中なのです。引いてしまう、と言ったのは訳があります。この世の中では、自分に価値を見ることが難しいからです。先日、あるテレビ番組でこんなフレーズを耳にしました。それは、『いいね！』に縛られるな！
最近よく利用されているSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)に写真などを投稿すると、それを見た人から「いいね！」ボタンが押されます。そんな反応は素直に嬉しいものですが、同時にどうすれば「いいね！」を貰えるだろうか、と毎日考える人が出てきているというのです。それはまるで「いいね！」に縛られて生活しているようだ、ということでした。

※「ガチで」とは、「本当に」という意味

神様はいつも真実！

五月、アメリカから、救世軍のワシントンバンド（現代的な賛美を演奏するギターバンド）が来日します。バンドのリーダー夫妻から、信仰の証言（体験談）が届きました。

家族・育った環境

ダグ 私は救世軍士官（伝道者）の両親のもと、アメリカのコネチカット州で生まれました。救世軍士官は、数年ごとに任命が変わるので、本当に何度も引越した。

ました。私と弟のケビンには繰り返す転校がとてつもないものでしたが、それが二人の関係を築き、深めました。

生活環境は様々に変わりましたが、唯一変わらなかったものが「音楽」でした。音楽の練習、特に、救世軍音楽の練習にかなりの時間を費やしました。

七歳の時にコルネットを吹き始め、トランペットを学ぶため、ニューヨーク州立大学のパーチエス校に入

学しました。そこで、音楽の学位を取得。修士号への学びも続けました。卒業後の仕事は、救世軍の中の音楽ディレクター助手でした。そこで、八年働いた後、二〇一一年、ニューヨークにある救世軍のアメリカ東部地区の本部で、現代音楽ディレクターの働きに就くことになりました。私は二十年間ニューヨーク・スタッフ・バンド（ブラスバンド）

のメンバーとしても演奏し、その地区で初のワシントンバンドUNB、OUNDを立ち上げることができました。**レサ** 私は、アリゾナ州の有名な西部劇「ワイルド・ワイルド・ウエスト」の世界で生まれ育ちました。

うだいの二番目。母は八十年代初めに中国・北京からアメリカに移住しました。母が、父のお気に入りだった中国料理店で働き始めた。そこで二人は出会いました。

両親共教師ですが、母は画家でもあります。私は、十九歳の時にニューヨークで舞台芸術を学ぶためにアリゾナを離れ、芸術やデザイン、心理学を専攻しました。ニューヨークに来るまで、救世軍のことは、まったくと言っていいほど知らず、救世軍のトラックが使わないうちにおもちゃなどを回収に私の家に来たという記憶があったくらいです。

て絵が描ける人材が見つかられず困っていたところだったので！ 神様は、すべてを完全に導かれます。その時私がなすべきことは、ただ信仰によって一歩踏み出し、私の歩みを導いてくださる神様に従う、ということでした！ 小隊での働きは、夢にも考えていませんでしたが、私が求めていたことを神様がすべて満たしてくださるための、まったく新しい人生への展開となりました。そこで、主人と出会い、現在は、ニューヨークにある救世軍の本部で、イベント関係の実務とクリエイティブな活動の部門で仕事をしています。

したことをはるかに超える神様からの語り掛けを、聖書から聞くことができるようになりまし。

レサ 私は小さい頃から信仰をもっていました。父が聖書を読んでいるのを見るたび、いつか私も父のように真剣に自分の聖書を読む人になりたいと思っていました。家を出て、本当の意味で聖書を読むようになりまし。

イエス様との時を過ごすようになったからです。

実は大学で、私はある友人から身体的な暴行を受けました。それは私をどん底まで落ち込ませ、罪悪感と羞恥心に陥らせました。ひどい孤独感と、汚されたような感覚にさいなまれ、あまりの恥ずかしさに、誰にも、家族にさえそれを言うことができませんでした。誰にも頼れず、私が心の支えにできたのは、ただ、神様だけでした。その頃に、私と神様の関係は深められ、強められていきました。必死に祈るようになり、聖書もそれまでとはまったく違う思いで読むようになりまし。

私の魂は神様を渴望し、神様とのより意味のあるつながりを切望したので



現代音楽ディレクター **ダグ・ベリー**
グラフィックデザイナー **レサ・ベリー**

山々に響くコヨーテの鳴き声を聞きながら育ち、馬に乗り、砂漠では「ジャンピング・サボテン」という、近づく人にすぐ突き刺さるサボテンの周りで追いかけて遊びました。私は、三人きよ

コヨーテの鳴き声を聞きながら育ち、馬に乗り、砂漠では「ジャンピング・サボテン」という、近づく人にすぐ突き刺さるサボテンの周りで追いかけて遊びました。私は、三人きよ

コヨーテの鳴き声を聞きながら育ち、馬に乗り、砂漠では「ジャンピング・サボテン」という、近づく人にすぐ突き刺さるサボテンの周りで追いかけて遊びました。私は、三人きよ

コヨーテの鳴き声を聞きながら育ち、馬に乗り、砂漠では「ジャンピング・サボテン」という、近づく人にすぐ突き刺さるサボテンの周りで追いかけて遊びました。私は、三人きよ

す。起きてしまったことは本当に残念ですが、今は感謝できます。それがなければ、その後の神様との素晴らしい実りある関係には至らなかったでしょうから。

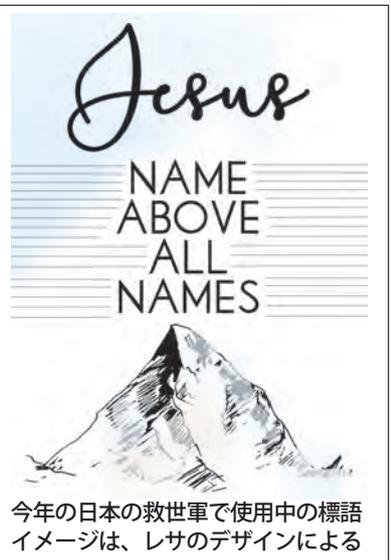
—今の働きへの導き

ダグ 現在までの道のりは、決して平坦ではありませんでした。私は、大学で音楽を専攻し、当然トランペット奏者になると思っていました。修士課程の一年時には、プロとして演奏する機会もあり、数回ニュージャージー交響楽団で演奏し、人生は順風満帆でした。けれども、その頃から、私の唇に違和感を覚えるようになりまし。音を正確に出すことが難しくなり、演奏をさまたげる体の不調が出るようになったのです。それは、私の人生に壊滅的な影響を与えることでした。



怒りと失望しかありませんでした。〈神様は私に演奏の賜物を与えられ、そして私は何年も何年もその賜物を用いるために努力してきたのに、突然それを取り上げてしまわれるのか!〉と。そんなある時、ついに自分の恐れも、怒りも苦しみもすべて神様にさらけ出しました。すると、本当に平安に満ちた、〈理解されている〉という感覚が私を包んだのです。私は、神様に自分のすべてを献げる決断をしました。音楽家としてだけでなく、イエス様に従う者として生きるために。私の問題は、音楽に夢中になり過ぎていたことでした。

私は神様との関係よりも音楽を優先する、というパターンに陥っていたのです。神様は私の心に新しい歌を置いてくださいました。ギターを手に取り、歌を書くようになりまし。自分のためではなく、イエス様のためにだけ献げられる音楽の新たな始まりに解放感を見いだしました。これが、今に至るまでの岩だらけの道のりです。
レサ 大学卒業の頃の私は、もう舞台芸術も心理学も学びたくない、と進路に迷っていました。人生の目的も使命も失っていたのです。



今年の日本の救世軍で使用中の標語イメージは、レサのデザインによる

けれども、その頃に救世軍に出会いました。神様は私の心の叫びを聞いていてくださったのです。神様は私が一番苦しんでいる時に、私のところに来てくださり、私の目を開いてくださいました。まったく新しい人生の始まりでした。私は何が起るかはわからなかったのですが、魂の奥深くで何かが私を待っていることを感じていたので、アリゾナに戻るともありませんでした。救世軍は、私に仕事の道を開いただけでなく、今の家族を与えてくれました!

ニューヨークの小隊で働いていた時のことです。クリスマスバンドのアンサンブルの編成を頼まれました。その奏者リストにダグがいたのです。彼に依頼したら初めて会いました。それからもう八年になります。

現在、二人とも救世軍で働き、結婚し、数年前に初めて家を買い、二年前にはかわいい娘が生まれました。神様は本当に素晴らしい方、本当に真実な方です。

—好きな聖書の言葉

ダグ 「希望をもって喜び、苦難を耐え忍び、たゆまざ祈りなさい。」(ローマの信徒への手紙12章12節)
です。私の人生の旅の途中で直面したすべての苦勞の中で、私はこの言葉にしがみついてきました。私が経験したすべての試練に、神の恵みと栄光によって、別の側面を見ました。それは、試練の前に美しいと思っていたものよりもさらに美しいものでした! 神様はいつも真実な方でした。
レサ 「あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合ひ、

責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるぎずなです。」(コロサイの信徒への手紙3章12〜14節)

—将来への挑戦

ダグ 神様の御心を信じ、神様を信頼していますから特に考えていませんが、二年前に最初の子どもが与えられたことは新しい挑戦でした! 今は、ただ娘のことが本当にかわいいと思うし、幸せですが、きつとこれから、この世俗的な世界で神様に奉仕する子どもを育てる、ということが、私にとつての最大の挑戦になるでしょう。もう近い将来のことです。幸いにも神様が、同じ価値観をもつ素晴らしい女性と出会わせてくださったので、お互いに最善を尽くして育てたいと思っています。

キリトリ
ご住所
ご氏名
□私の近くの救世軍を紹介してください。
□キリスト教についてもっと知りたいです。
□『ときのかえ』の購読を申し込みます。



この部分を封書か葉書に貼り、裏面下の救世軍にお送りください。

レサ 私の目下の挑戦は、仕事をもつ母親としての、仕事と個人的な生活のバランスを見つけることです。ストレスが多いのですが、この親子での挑戦を通して、女性として、母として、自分自身について学んでいます! 神様との関係は、子育てを通してとても成長しました。私は、この新しい人生のステージにとっても感謝しています! 感謝しなければならぬことが本当にたくさんあります。今、この家族がいる限り、自分自身の生き方を手放さなければならぬようなどんな挑戦にも、向き合っていますように感じています!
(救世軍アメリカ東部軍団・信徒)

創立者 ウィリアム・ブース 大将 アンドレ・コックス (万国本営 英国ロンドン)



世界をみつめて

〈日本〉女川向学館から、高校に進学する生徒が救世軍を来訪

救世軍はアメリカの救世軍の資金によって、2016年4月より宮城県女川町で子どもたちの放課後の学習支援をおこなう、認定NPO法人カタリバの「女川向学館」を支援しています。

3月23日(金)、今春中学を卒業し、高校に進学する4人の生徒が、自分の将来や生き方について考えるための2泊3日の研修旅行の一環で、救世軍本営(本部にあたる)を訪問。職場訪問に加え、救世軍で働く3人への職



業に関するインタビューがなされました。生徒たちは、働くきっかけや、働く上で大切にしていることなど一言一言を真剣に受け止めていました。最後に、代表生徒より救世軍への感謝状をいただきました。



〈パプアニューギニア〉地震の被災地への支援

2月26日(月)、パプアニューギニアの中南部の高地を震源とするマグニチュード7.5の地震がありました。道路も寸断され、少なくとも16人が死亡し、300人が負傷しました。

3月6日(火)、救世軍は、現地のガス関連施設が罹災したエクソン・モ

ービル社と協力し、500セットの生活支援品や食料などの支援をしました。



〈アメリカ〉救世軍初非営利スーパー

3月7日(水)、メリーランド州ボルチモアに、貧困家庭へ安価な食料や職業訓練の場を提供するスーパー・マーケットを開設しました。フード・バンクの協力も得て、多彩な食料品が揃いました。アメリカの救世軍から動画が配信されています。(https://www.youtube.com/watch?v=gY3SjHfZAg)



日本司令官 ケネス・メイナー (救世軍本営 東京都千代田区)



アンバウンド UNBOUND Worship Concert

日時: 5月5日(土) Open 13:30 Start 14:00

会場: クリエイションホール
山崎製パン総合クリエイションセンター内
千葉県市川市市川三丁目23番27号
京成国府台駅から徒歩5分
JR市川駅から徒歩15分

出演: 救世軍アメリカ東部軍団 アンバウンド ワーシップバンド UNBOUND
入場無料(入場に年齢制限はありません)

主催/問い合わせ:
救世軍本営青少年部
TEL 03-3237-0881



救世軍とは? What is the Salvation Army? 心は神に 手は人に Heart to God, Hand to Man

救世軍はイギリスに国際本部があり、世界128の国と地域で活動する、プロテスタントのキリスト教会です。

1865年、イギリスのメソジスト教会の牧師だったウィリアム・ブースによって始められ、家のない人々、仕事に就けない人々、アルコールにおぼれる人々、搾取される女性たち、顧みられない子どもたち、災害に遭った人々……などに助けの手を伸べつつ、神様の愛を伝えてきました。

日本での働きは、1895(明治28)年に始まり、伝道の拠点である小隊(教会にあたる)を開設。廃娼運動、失業者対策、児童養護や女性保護、結核療養所の設立、アルコール依存症者回復支援など、時代にさきがけて、人々の必要にこたえる様々な働きを興してきました。

いつの時代も、社会のひずみの中で犠牲となるのが子どもたちです。小隊では、子どもたちのためのプログラムによって、安心できる環境で心豊かな人生を送るための居場所を提供しています。また、社会福祉施設では、保育施設や児童養護施設の働きを通して子どもたちの健全な成長を支援しています。



3月22日(木)、「子どもたちの未来のために」と題し、第二回救世軍チャリティコンサートが開催された

(取扱支部)

救世軍は、統一協会、エホラマの証人、モルモン教ではお話しできません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。

発行日及び定価

発行日 福音版・毎月一日発行
広報版・奇数月十五日発行(除く七月)

定価 福音版・一部 四〇〇円
広報版・一部 一〇〇円
クリスマス特集号(十一月一日号) 一部 一〇〇円

振替 〇〇一八〇五四四〇〇

発行兼 救世軍
印刷人 代表者ケネス・メイナー
編集人 寺澤 真由子

〒101-0051 東京都千代田区

電話 東京(03)三三七〇八八一

発行所 救世軍本営

印刷所 図書印刷株式会社